

# 中部大会速報

6 富山県 県立南砺福野高校

## 常に前向きに歩む

### 共感を呼ぶ脚本

25日、南砺福野高校（富山県）が「七人の部長」を上演した。高校生の日常生活を舞台に、学校生活を細部にわたって描いた。

上演後、キャストの方にインタビューした。

#### ギャグを元に脚本

この脚本を選んだ理由として、ギャグを元にしてあり、劇を面白くしたいからとした。

また、この劇を通して、思い通りにならないことが人生では多いとした上で、前向きに頑張ろうということとを伝えたかった。

#### 様々な苦勞

この劇では夕日のシーンを照明で上手く再現し、生徒会長のセリフを印象づけた。また、小道具にも工夫を凝らしており、県大会（富山県）ではダンボールで作成したものをすべて壊し、再度作り直した。さらに三人退部するなどの出来事もあったが、部員九人全員で協力して、小道具となる書類を作成した。そして剣道部部長役の衣装は同校の剣道部員や同級生から借りた。

本校では多くの苦勞がある。



劇中でのギャグシーン。

#### 上演を終えて

県大会と地区大会では観客を笑わせることができ、中部大会に出場することができた。しかし、今回の中

り、その中でも最も大変だったことは、台本探しだ。六月になってから台本を探し、県大会間近の八月になって、初めて本格的に練習した。



生徒会長に訴える演劇部部長。

部大会ではあまり観客の笑いがなく、同校のキャスト、スタッフともに緊張していたのではないかと反省した。

#### 編集後記

コメディイ色が強く、元氣溢れる活発な舞台だった。その中にも、シリアスな場面があり、良かった。最後の夕焼けを表現する照

### 作品名

七人の部長

明の使い方が工夫されており、非常に心を打たれた劇だった。また、主人公となる人物がおらず、様々な役の視点で楽しむことができた。これは他の学校の劇にはあまりなかったため、見ている側が飽きずに見られると思った。

#### 感想カードより

テンポがよくて、おもしろかった。大道具がとても本格的で生徒会室を上手く表現できており、すごいと思った。終わり方がドラマチックで素敵だった。（千高校）

お疲れ様。キャラの個性がよく出ていて、面白かった。テンポが良かった。（Oさん）

担当 家 裕 中 北 彰 藝 下